

基本目標1『参加』 より多くの市民のまちづくり活動への理解と参加の促進

- ◎基本施策 1 まちづくりへの理解促進と参加の機運醸成
- ◎基本施策 2 市民の生活スタイルや状況に応じた多様な参加機会の提供
- ◎基本施策 3 団塊の世代・若者・子どものまちづくりへの参加促進

【計画成果指標】

成果指標	H25	H26	H27	H28	H29	H30	単位
市民活動参加割合	32.4	94.1	92.1	81.4	83.1	70.0	%
町内会加入割合	71.7	71.5	71.2	71.1	70.8	74.0	%
さぼーとほっと基金寄附件数	331	366	518	229	252	360	件数
さぼーとほっと基金寄附金額(累計)	5.0	5.9	6.9	7.6	8.7	7.4	億円

【評価】

- ・まちづくり活動への参加割合は比較的高い割合で推移し、種別で比較すると、特定の分野以外の活動への参加割合は、総じて低い状況
- ・町内会加入率は低減している
- ・さぼーとほっと基金の寄附件数は目標未達成だが、寄附金額は目標を上回り堅調に推移

【課題】

- ・幅広い分野のまちづくり活動への参加促進
- ・町内会加入率を上昇させる取組
- ・さぼーとほっと基金への寄附件数の増加

基本目標2『向上』 団体の運営基盤の強化と社会課題の解決能力の向上

- 基本施策 1 まちづくり活動を行う団体に対する拠点施設での支援
- ◎基本施策 2 資金調達制度を活用した団体の運営基盤強化に向けた支援
- 基本施策 3 社会的課題の解決能力向上のための人材の育成

【計画成果指標】

成果指標	H25	H26	H27	H28	H29	H30	単位
市民活動サポートセンター登録団体数	2,280	2,400	2,528	2,653	2,764 (1,849) ^{※1}	2,500	団体
認証NPO法人数	887	914	943	939	947	1,100	団体
さぼーとほっと基金団体指定寄附件数	144	134	341	133	141	150	件
認定・仮認定NPO条例個別指定数	11	15	19	22	19	30	団体

※1 () は活動を実施していない登録団体を整理した後の団体数

【評価】

- ・市民活動登録団体数や認証NPO法人数は増加
- ・認定・仮認定NPO・条例個別指定NPO法人数は、目標値には及ばないものの緩やかに増加している
- ・活動資金の調達・確保、次期リーダーやスタッフの確保などがまちづくり活動団体の課題
- ・さぼーとほっと基金の団体指定寄附件数は概ね横ばいで推移

【課題】

- ・活動資金の調達・確保、次期リーダーやスタッフの人材育成など、団体の運営基盤強化に向けた支援
- ・さぼーとほっと基金の団体指定寄附件数の増加

基本目標3『交流』 身近な地域における場と交流機会の創出

- ◎基本施策 1 地域交流活動の促進
- ◎基本施策 2 地域交流の場の整備
- ◎基本施策 3 まちづくりセンターでの地域活動支援機能の充実

【計画成果指標】

成果指標	H25	H26	H27	H28	H29	H30	単位
身近に交流の機会があると感じている人の割合	31.8	—	—	23.5	調査中	40.0	%
地域活動の場の整備数(累計)	20	23	41	62	81	100	件
まちづくりセンターが支援した地域活動件数(累計)	1,006	1,062	1,152	1,178	1,210	1,060	件

【評価】

- ・身近に交流の機会があると感じている人の割合が減少している
- ・地域活動の場の整備数は目標に対して堅調に推移しているものの、団体のアンケートからは活動場所の確保やその情報へのニーズが高い
- ・まちづくりセンターが支援した地域活動件数は目標数を大きく上回り堅調に推移

【課題】

- ・地域交流活動の促進に向けた支援
- ・活動場所の確保などの適切な情報発信

基本目標4『連携』 多様な活動主体間の連携の促進

- 基本施策 1 連携促進に向けた環境の充実と地域のネットワーク化
- 基本施策 2 企業の社会貢献活動の促進
- ◎基本施策 3 異種連携の促進とコーディネート人材の育成

【計画成果指標】

成果指標	H25	H26	H27	H28	H29	H30	単位
連携している市民まちづくり活動団体割合	59.6	—	—	62.8	49.0	70.0	%
市と協定締結している企業数	341	497	576	902	917	400	件
異種団体と連携している市民まちづくり活動団体の割合	33.1	—	—	46.2	調査中	40.0	%

【評価】

- ・連携している市民まちづくり活動団体割合は目標値には及ばない状況であるものの、アンケートの結果、約73%が連携している、今後連携したい団体であり一定のニーズがある状況
- ・市と企業の協定締結数は目標値を大きく上回り堅調に推移している

【課題】

- ・連携のきっかけとなる機会の創出
- ・各団体同士をつなぐコーディネートやコミュニケーション能力を持った人材の育成